

だれ いっしょ あそ ひろば
誰もが一緒に遊べる広場 「ともいき広場」

と り く
これまでの取り組み

しょうかい
をご紹介します



ほんこうえん けん けんぎかい さくてい い しゃかい けんしょう へいせい ねん がつ にち
本公園では、県と県議会で策定した「ともに生きる社会かながわ憲章（平成28年10月14日）」
りねん ぐげんか とりくみ しょう じょうきょう ていど だれ いっしょ あそ ひろば
の理念を具現化する取組として、障がいの状況や程度にかかわらず 誰もが一緒に遊べる広場
「ともいき広場」をせいびしています。

ゆうぐたいけんかい しょう どうじしゃ しえんしゃ みなさま たいわ おこな けいかく
これまで遊具体験会、障がい当事者や支援者の皆様との対話などを行いながら、計画づくりを
すす 進めてきましたので、その概要をご紹介します。



「ともいき広場」
づくりの情報は、
こちらをチェック



津久井治水センターHP

かながわけん あつぎとほくじむしょ つく いちすい
神奈川県 厚木土木事務所 津久井治水センター

こうむか でんわ だいひょう
工務課 電話 042-784-1111(代表)

(2025年2月)

ひろば
「ともいき広場」づくり ワーキンググループ

こうせい しょう じしゃふくしだんたいどう だんたい
構成：障がい児者福祉団体等 3団体
けんりつとくべつしえんがっこう こう
県立特別支援学校 2校
さがみはらこうえんしていかりしゃ だんたい
相模原公園指定管理者 1団体

かいさい かい ねん がつ ねん がつ
開催：6回（2023年7月から2024年11月）

げんちちょうさ ゆうぐたいけんかい ふ ゆうぐひろば
現地調査や遊具体験会、アンケートなどを踏まえ、遊具広場
はんい しせつ はいち いけんこうかん けいかく
の範囲や施設の配置などについて意見交換しながら、計画
づくりを進めました。



だれもが一緒に遊べる遊具の体験会

実施：2023年11月（12日間）

遊具：15基

場所：相模原公園 芝生広場

来場者：約3,600人

障がいのある子どもも遊べるよう工夫された遊具を障がいの
ある子どもいない子ども一緒に体験しました。

来場された皆様から今後の遊具広場整備へ期待や喜びの
声などを数多くいただきました。



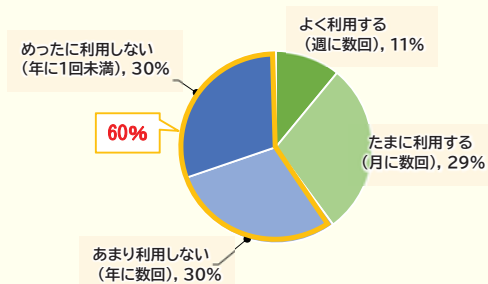
アンケートの実施

障がい当事者の保護者等アンケート

実施：2023年9月 回答：315件

（設問例）

問：障がいのある子の遊具の利用



「障がいが原因で遊具を使用しにくい」という
施設面の課題と「他の子とトラブルが心配」という
心理的な課題があり、健全な子に比べて、遊具を
利用しにくい実態が分かりました。

遊具体験会アンケート

実施：2023年11月

人気投票

① 保護者：990件

② 子ども：4,811票

（結果概要）

遊具

「ユニバーサルブランコ」が障がい
や年代にかかわらず人気でした。
「車いすに乗ったまま遊べる遊具」
の要望がありました。

遊具以外

「けがをしにくい柔らかい舗装」
「見守りのための外周柵」
「遊び場のルール表示」
などを求めています。

楽しかった遊具に
1人3つ、シール投票

- 1位 ユニバーサル
ブランコ
- 2位 ウェーブワーム
- 3位 オムニスピナー
- 4位 トリオビーク
- 5位 カバくん

